

5168 **心模様：古都京都の画像・今現在の現実** ③

いつもの行動と変わらず、時間ができると、運動のための外出。

好きなことをするためには、新しいことも、出会いも、我慢も、勉強も、必要。

腹の足し、体の足し、心の足し、観察力の訓練を兼ねて。

清水坂から祇園、鴨川、二条城、嵐山始め、昼食は、西京極にある、馴染みのお店へ。

大徳寺までの帰路は、日によっていろいろ。



嵐山・渡月橋周辺も、ご覧のように人影が少ない。いろいろ画像記録。

神社やお寺、教会に書いてある文句・言葉と出会うことがある。

「張りつめた糸は、やがて切れる。心にゆとりを持とう」「立ち止まって、深呼吸」
「ウイルスが生き残るための戦略が変異なら、人間には、危機をのり越える知恵がある」と。

なかなか難しい難題だが、私も創意工夫して、のり越えたい。



二条城



鴨川